

平成30年度 事業報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

I. 活動の概況

公益社団法人呉法人会は、「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援するとともに地域の振興にも寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である」との理念に基づき、長年取り組んでいる会員企業に対する「税（または経営）に関する研修会」のほか、18年目となる小学6年生への「租税教室」や、10年目となる「税の絵はがきコンクール」に積極的に取り組み、さらに呉税務署や呉税務関係団体連絡協議会の友誼団体と連携して、「くれ食の祭典」にて、一般市民に対しての税意識の啓蒙活動も行いました。

また、本年度7月に創立50周年を迎え、創立記念事業として5月に創立記念式典、6月にはカーブ観戦、10月には小泉元首相を招いて、多くの一般市民を集い記念講演会を実施しました。福利厚生事業ではビッグハートネットワーク(紹介)運動を中心に、厚生委員はもとより各支部の協力の下で、積極的な推進を行い、全法連が推進する2ヶ年計画「ふやそう2万社GOGOキャンペーン」の最終年度を終えることができました。

さらに、組織基盤の柱である会員増強運動についても、関係友誼団体、地元金融機関の協力により、必達目標としている加入率65%を5期連続達成できました。

II. 主な活動

1 税を巡る諸環境の整備改善等を図る事業

(1) 税制改正への活動

例年通り税制委員、親会及び部会役員を対象にアンケートを実施し、その結果を踏まえて「呉法人会税制改正要望事項」を取りまとめ5月に全法連に提出しました。

また、12月に全法連作成の「平成31年度税制改正に関する提言」を寺田衆議院議員、新原呉市長、加藤呉市議会議長に持参して説明し税制改正の要望提言活動を実施しました。

(2) 税の啓発活動、租税教育活動

平成13年度より取り組んでいる「租税教室」は、今年度で18回目となりました。

呉法人会は、28校1,517名の6年生児童を対象に開催しました。また「租税教室感想文集」を作成し、「卒業お祝い品」としてシャープペンシルを卒業全児童に贈りました。

女性部会主催による「第10回税の絵はがきコンクール」は、昨年度に引き続き4年連続で呉市内全ての小学校(36校)から、1,588名の児童から応募があり、広まちづくりセンターと呉市役所にて展示し、12月1日に「くれ絆ホール」で300名の保護者・児童を迎えて表彰式を行いました。

(3) 研修活動の充実

親会・委員会・部会・支部合同の主催にて、税法・税務についての研修会を開催しました。

今年度は、独立行政法人中小企業基盤整備機構と共催で、「中小企業会計啓発・普及セミナー」を会員以外からも参加者を多数集い開催しました。

また広島国税局・呉税務署・税理士会から講師を招き「平成30年度税制改正について」「年末調整説明会」・「消費税の軽減税率制度」・「事業承継・相続税対策」等も開催すると同時に企業の税務コンプライアンス向上のために全法連が作成した「自主点検チェックシート」活用の勧奨を研修会の席上にて大勢の参加者に行いました。

(4) 税に関する広報活動

会報誌「灰ヶ峰」に呉市等の協力を得て広告・宣伝を織り交ぜ、より親しみ易くするとともに、税法・税務に関する記事や税制改正の提言内容を掲載して160号から162号までを全法連の機関紙「ほうじん」と併せて会員に送付し、会報誌「灰ヶ峰」を税務関係友誼団体・地元金融機関窓口及び一部の市民センターにも配付しました。

2 地域経済社会環境の整備改善等を図る事業

支部研修会を中心に、地域の経済環境、健康に関するセミナー等を開催しました。

3 会員のための親睦・交流、福利厚生に関する事業

(1) 組織の強化・充実

9月から12月にかけて実施した会員増強活動では、呉税務署、中国税理士会呉支部、福利厚生制度取扱会社および地元金融機関のご協力のもと、役員、支部長、青年部会、女性部会が一丸となって推進した結果、77社の新入会員を獲得することができ、平成31年3月末現在の会員数は2,690社(個人賛助会員117名)となり、加入率は65.20%となりました。

(2) 広報活動の充実

日頃から法人会のイメージアップ、活動内容の周知、知名度の向上に努め、会報の内容の充実を図りました。また、研修会や講演会・租税教室等の案内・予定をホームページに掲載するとともに地元経済誌等にも掲載し、会員増強月間には法人会のイメージアップ・知名度の向上のため、役員の事業所や呉商工会議所にポスターを掲示しました。

(3) 青年・女性・調査課部会の充実

イ 青年部会 部会員数 90名

青年部会は、次代を担う経営者としての資質向上を目的に研修会・交流会等の活動を実施しました。特に研修会等については、女性部会と合同で開催することで両部会の租税教育活動の共有化ならびに連携を図っています。本年度も女性部会と合同による税務・経営研修会を開催し、部会員企業視察研修として4月24日に松山市の合同会社えひめ森林発電 松山バイオマス発電所を視察しました。

11月8日から9日にかけて開催された「全国法人会青年の集い(岐阜大会)」へは7名が参加し、県下ならびに他県の法人会青年部会との交流・懇親を深めました。

3月5日に開催された「広島県青年の集い」では、県下16単位会での「租税教育プレゼンコンテスト」が行われ、呉法人会は奨励賞(第3位)を受賞しました。

ロ 女性部会 部会員数 50名

女性部会は、魅力ある女性部会をめざし研修会、部会員相互の親睦を深める交流会等の活動を実施しました。

10回目を迎えた「税の絵はがきコンクール」は、昨年度に引き続き、4年連続で呉市内の全ての小学校36校から、1,588名の児童から応募を受け、12月1日に「くれ絆ホール」で、300名の保護者・児童を迎えて表彰式を行いました。

研修事業では、今年度も青年部会と合同により前田呉税務署長を講師に招いて12月に税務研修会を、2月には呉法人会員でもある(株)ミジンコの友村晋様が講師を務め、部会員以外にも多数の参加があり盛大理に経営研修会を開催しました。

ハ 調査課部会 部会員数 24名

調査課部会は部会の定める目的に従い実務担当者・経営者を対象とした研修会を開催しました。

実務者研修会では、広島国税局 調査査察部調査管理課から講師を迎え「平成30年度税制改正等について」というテーマで研修を行いました。

経営者研修会では、講師に放送作家の村瀬健様を招き「コミュニケーションに笑いを取り入れて、瞬時に人間関係を構築する方法」というテーマで研修会を開催しました。

(4) 法人会会員の福利厚生の向上事業

法人会の福利厚生制度を取り巻く環境はますます厳しさを増していますが、全法連が推進する2ヶ年計画「ふやそう2万社GOGOキャンペーン」の最終年度を迎え、厚生委員会において「紹介キャンペーン」を軸に、福利厚生制度受託会社3社からの説明を受け、厚生委員だけでなく、各支部役員のみなさんの協力も得ながら推進を行いました。